



採石・原石部会「最強の営業マンを育てる」

みちのく編

「石を知る」国産銘石アドバイザー研修

2019年9月11日(水)紀山石・12日(木)滝根みかげ

石を知れば、魅力が語れる

卸業、小売店、採石者とさまざまな業種と全国各地から30名の参加がありました。採石、加工部会主催で始まったこの国産銘石アドバイザー研修も今回で4回目となります。参加者の中から、研修フル出席の2名と次世代を担う若き石屋さんに“研修参加の想い”を聞きました。[広報委員 吉野 博]



紀山石の丁場説明をする山岡社長



ワイヤーソーによる採石(滝根みかげ丁場にて)



熱心に座学講習で説明をする山岡石材店・前田常務



風車が間近に見える滝根みかげ丁場



本気の研修者(滝根みかげ丁場にて)

参加者のコメント

【東京都】あがつま石材 我妻健一さん

「銘石アドバイザー研修の良さ」

▶売上を伸ばしたい営業担当、家業を次世代に安心して継承させたい方、また家業を継ぐ予定の方、是非、銘石アドバイザー研修に継続的にご参加ください。著名なコンサルタントのお話を聞くより遙かに視野が広がり、数倍勉強になり即仕事に役立ちます。丁場で採掘状況(石の種類により異なる)を学び、工場に運ばれた原石の加工研磨作業の進み具合の説明を受けると、お客さまへの「話題の引き出し」が直ぐに満杯になります。特筆は夜の懇親会です。全国から研修に参加した面識のない人が殆どですが、みな真面目な同業者ですから、直ぐに打ち解けます。仕事の進め方や情報交換など、話は尽きません。仕事のヒントが一杯もらえ、翌日からシャキッとした仕事ぶりに変わること、請け合いです。

【千葉県】(株)うめ家石材店 三浦美喜雄さん

「毎回参加しようと思うわけ 国産材がんばれ!」

▶自分自身、石のことを知らない、もっと知りたいからできるだけ参加しています。知らなければ説明ができませんので。お客さまとの会話のネタ作りにもなります。お客さまは何も知らないところから始まりますので、時間と興味のある方には石の採れるところから話します。そこで国産材について話を始めたりします。やはり参加すると国産材の話もしやすくなり、以前より国産材を勧めやすくなりました。みなさんと知り合いにもなれまし、情報交換もできます。これからもできるだけ参加しようと思っています。

【茨城県】(有)坂口石材工芸 山口竜平さん

「命がけの採石だから、石を大切にしたい」

▶今回の研修を終えて、採石の方法や石の硬さ、吸水率といった石の特徴を知ることができました。普段、仕事で扱う石について何も知らないで仕事をするよりも、少しでもその石についての知識を持って仕事をするのでは、違った見え方がすると感じました。命がけで採石をする姿を見て、墓石はいろいろな工程を経て出来上がり、色々な人が命がけで作り上げられるものだと思いました。自分も石を大切に、そして慎重に扱いながら、普段の仕事に取り組んで日々成長できれば良いと思いました。

第2回 墓石部会 「墓石の施工技術」

2019年10月2日(水) 静岡県静岡市 (株)イシフク本社

施工について具体例を盛り込んだ研修でした。接着剤使用について自社では明確な基準は設けていなかったのですが、使用方法によって強度が異なるということを知りました。強度の違いについては、数値を用い解説していただいたことで大変分かりやすかったです。効果的な使用方法や注意点にも触れていただき大変勉強になりました。また、アンカーボルトの講習では、自社で使用しているものと同様のものだったので、安全性や強度について改めて確認ができたと同時に、施工時における注意事項についても確認することができました。普段何気なくしていた仕事も正しい知識を学び、少し意識を変え実行することでかなり異なった結果が得られるのだということを感じました。今回の研修において得た知識は社内でも共有し、積極的に取り入れることで、今後の仕事に活かしていこうと思います。[株式会社イシフク 加藤康弘]



お墓
ディレクター
NEWS

今年も合格するぞ!! お墓ディレクター検定 申し込み受付中!

7 4 7 4



第16回お墓ディレクター検定試験の受検申し込み受付が始まりました。今回の検定は令和最初の検定にして、現在の検定テキスト「お墓の教科書」での最後の検定となります。来年は教科書が改定され、試験内容も一新。参考の問題集も過去問題集ではなく模擬問題集となります。今までの蓄積が反映される試験は今回が最後。1級受検対策セミナーも8月と11月の2回開催。頑張った方は合格できるチャンスのある年です。最新版の過去問題集も販売されています。時は11月。未だ間に合います。今から勉強すれば合格のチャンスも限りなく大いさです。今年こそは!と思っている貴方。受検申し込み締め切りは12月16日(月※消印有効)です。勉強する時間が無いし〜。1級は難しいからな〜。と思っている貴方。あきらめないで!! [お墓ディレクター委員長 小野純子]

石材産地国証明書(外国産) 発行中止のお知らせ

会員のみなさまにご利用いただいております石材産地国証明書(外国産)ですが、証明書の発行が許可されている石種と、現在市場に流通している石種にかなりの相違がある状況です。新たに石種を追加申請するためには、それぞれの石の性質等を検査機関へ試験依頼することとなり、そのためには多額な費用が必要になってきます。発行部数が年々減少し続けている状況も鑑み、10月17日の理事会にて発行を休止することが決まり、今年度末をもって発行中止となりますことをご連絡いたします。みなさまのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。[輸入卸商部会長 吉川信貴]

女性ネットワーク委員会 跡取り娘支援プロジェクト

石材業界を女子力で盛り上げましょう!

下記要領で「跡取り娘支援プロジェクト研修会」を開催します。奮ってご参加ください!

日 程: 2019年11月29日(金) 定員20名
場 所: 石匠あづま家 / 千葉県松戸市日暮7-417
参加費: ¥2,000(食事とハスワークキット付)



☆はじめてのWEB入門 コトリンク代表: 原 瑞恵 氏
☆「墓詣で」って何? (株)生田研社代表取締役: 大塚俊明 氏
☆八柱霊園の石材店・八柱霊園見学 ☆懇親会 割烹「しの田」

事前アンケート・申込サイトはこちら <https://umeya.xsrv.jp/member/>

関連部会

ストーンアシスト2020 in 岩手

2020年2月26日(水) 岩手県民会館

盛岡市にて「雪ヲ溶カスホドノ熱イ会」開催決定! 地元、近隣、遠方問わず、多くの方のご来場をお待ちしています。(詳細近日公開)

第11回定時総会 日程決定

2020年6月19日(金) ホテル雅叙園東京

ホテル雅叙園東京は、江戸時代より受け継がれてきた日本の伝統的な美意識をあらゆる趣向をひとつの建物に共存させ、さらなる美しさを作り出しています。東京都指定有形文化財「百段階段」は、1935年(昭和10年)に建てられ、現在も残るその装飾の美しさからも、伝統的な美意識の最高到達地点を示すものといってもよいほどと評価されています。日本文化と歴史が詰まった、建物、装飾、その中でのおもてなしは、豊かな心と審美眼が養われるでしょう。ぜひ、ご出席ください。(ご案内は来春の予定です)

事業案内

2019年11月~2020年1月

ホームページにカレンダーが掲載されています。

▶ 11月21日(木)・広島県広島市

第5回正副会長会議

▶ 11月21日(木)・広島県広島市

中国四国地区全体会議

▶ 11月27日(水)・鹿児島県鹿児島市

九州沖縄地区全体会議

▶ 12月5日(木)・東京都千代田区

第2回常任理事会

▶ 1月16日(木)・東京都千代田区

第6回正副会長会議

部会・委員会活動

2019年11月~2020年1月

▶ 11月20日(水)・広島県広島市

顧客満足推進委員会

▶ 11月29日(金)・東京都千代田区

お墓ディレクター委員会

▶ 11月29日(金)・千葉県 / 八柱霊園

跡取り娘支援プロジェクト(女性NW)

▶ 12月4日(水)・東京都千代田区

公正競争規約推進委員会
社会調査委員会

▶ 12月11日(水)・東京都千代田区

輸入卸商部会

▶ 12月19日(木)・東京都千代田区

広報委員会

▶ 12月23日(月)・東京都千代田区

お墓ディレクター委員会

▶ 1月8日(水)・東京都千代田区

社会調査委員会

次年度会長候補者 森田浩介氏(兵庫県) を理事会で承認

6月22日に役員候補者管理委員会(岡島義孝委員長)が発足され、7/3~7/31の期間、会長立候補者を募りました。期日までに1名の立候補があったため、選挙は行われず、2019年度第2回理事会(10/17 東京都千代田区)に提出し、承認されました。次期会長の所信は改めて石産協通信でもご紹介いたします。また、次期役員改選のため支部長、地区長、部会長、委員長、副会長候補者を推薦していただきます。会員は開催される所属部会、支部臨時総会に出席し、期日までに候補者を推薦してください。

石産協HP(会員ページ)
ログインID: groupjapan
パスワード: fXCeJA

石産協通信は
webでも閲覧できます。



石を愛するコミュニティ

一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel: 03-3251-7671 Fax: 03-3251-7681
<http://www.japan-stone.org/>
企画・編集・発行: 広報委員会

編集者: 広報委員 吉野 博

編集後記

「みなさん、なじらね?」新潟の方で、How are you?と言った感じでしょか。温かい言葉でした(^_^) 今回も原稿協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

